

ひとりで抱え込まず、まずは相談してみませんか？ まどかぴあ相談室

〔男女平等推進センター「アスカラ」〕

家族関係・夫婦関係・再就職・地域での困りごとなど、さまざまな悩みや不安に専門の女性相談員が電話や面接でお聴きします。専門相談（臨床心理士による相談・弁護士による法律相談・再就職や職場の悩みなどのおしごと相談）も実施しています。相談は無料で、秘密は守られます。

電話受付 **092-586-4035**
(月～金曜日 9:00～17:00)

ホームページからの予約受付(24時間)

- 手順
- 1 大野城まどかぴあホームページのトップ画面の右側「男女平等推進センター アスカラ 無料相談」をクリック
 - 2 「相談案内」ページの画面の下側「予約はコチラ」をクリック
 - 3 予約フォームに必要事項を入力して「入力内容を確認する」をクリック
 - 4 入力内容を確認後「送信」をクリック
 - 5 担当者から電話連絡をし、予約確定となります
※電話連絡にはお時間を要する場合があります
お急ぎの場合は上記電話でのご予約をお願いします



大野城まどかぴあ
ホームページの
トップ画面

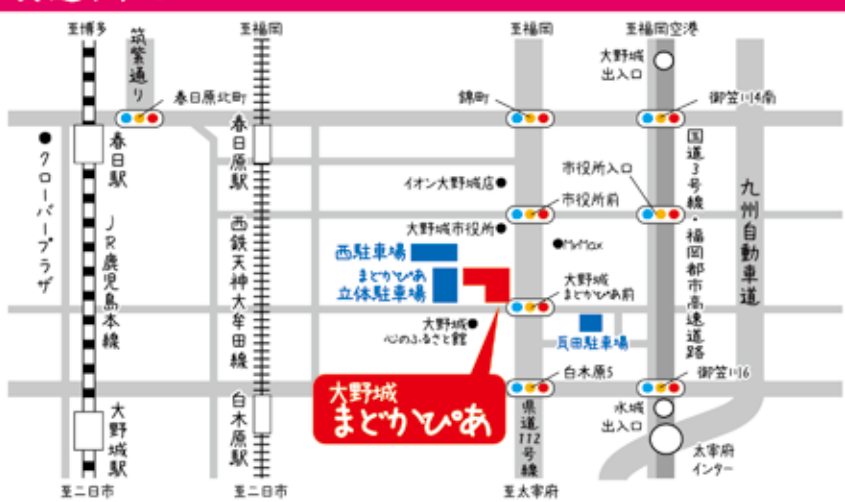


※毎月第1・3水曜日
(祝日の場合はその翌日)、
12月28日～1月4日は
大野城まどかぴあ休館日の
ため相談は全てお休みです

※託児あり
(1週間前(1週間前が土日祝・
休館日にあたる場合は直前の
平日17時)までに要予約・
満10ヵ月～小学校就学前・
1回300円)



交通アクセス



あなたらしく、わたしらしく 令和5年12月発行

発行・アンケート送付先／大野城市人権男女共同参画課

大野城市曙町2丁目2番1号 TEL 092-580-1840 FAX 092-574-2053

大野城市男女共同参画啓発冊子



あなたらしく、
わたしらしく

健康に、自分らしく生きていくために

SDGsクイズにチャレンジ！

① SDGsとは()年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。
()に入る数字は？

A.2030年 B.2035年 C.2040年

② SDGsのゴール(目標)数で正しいものは？

A.15 B.17 C.19

③ 世界中の女の子や女性のうち、18歳になる前に結婚した人は？(2023年推計)

A.1億4000万人 B.3億4000万人 C.6億4000万人

④ 女性の経済的、政治的、社会的地位においてジェンダー平等を尊重する日として設定された「国際女性デー」は何月何日？

A.3月8日 B.6月15日 C.10月11日

⑤ 世界で出生登録がされていない5歳未満の子どもの割合は？(2021年推計)

A.2人に1人 B.4人に1人 C.6人に1人



全問正解
目指して
がんばれ～！

大野城市
イメージキャラクター
まどかちゃん

さらに、
インターネットで
アンケートに答えて
プレゼントを
ゲットするじょー！



大野城市
PRキャラクター
大野ジョー

クイズのこたえ
アンケートフォーム



出典：unicef

※インターネット環境がない方は、こたえとアンケート用紙をお送りしますので、市人権男女共同参画課(☎092-580-1840)へお尋ねください。

あなたのからだはあなたのもの リプロダクティブ・ヘルス/ライツ

結婚するかしないか、
子どもを持つか持たないか、
安心して満たされた
性生活を送れているか、
あなたは自信を持って
選んでいますか？



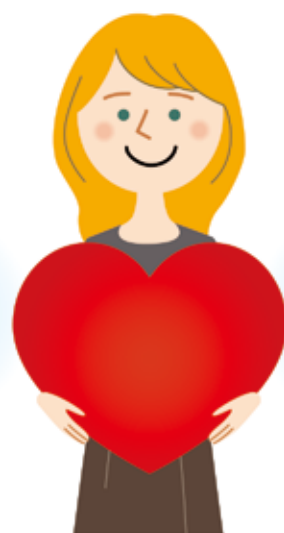
リプロダクティブ・ヘルス/ライツって何？

リプロダクティブ・ヘルス/ライツは、性に関して「こころ」も「からだ」も健康に自分らしく生きていく、という考え方です。
そのためには、あなたとパートナー一人ひとりが自分を大切にし、お互いを思いやる対等な関係が大切です。



リプロダクティブ・ヘルス

性や子どもを産むことに関わる
すべてにおいて、身体的・精神的・
社会的に本人の意思が尊重
され、自分らしく生きられること。



リプロダクティブ・ライツ

子どもを産むか産まないか、いつ・
何人子どもを持つかなど、自分の
身体に関することを自分自身で
決められる権利のこと。

参考：JOICFP

大野城市では、第5次大野城市男女共同参画基本計画において、リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する理解の促進を健康で安全な生活を営む権利の尊重の一つとして位置付けています。

第5次大野城市男女共同参画基本計画はこちらから閲覧できます⇒



エスディーゼス リプロダクティブ・ヘルス/ライツとSDGs

リプロダクティブ・ヘルス/ライツは、1960年代から「女性の健康」運動が広がったことを背景に、1994年にエジプト・カイロで開催された国際人口開発会議で提唱されました。また、セクシュアル・ヘルス/ライツ(性の健康と権利)を含む「セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(SRHR)」と表現することがあります。

日本では一般に「**性と生殖に関する健康と権利**」と訳されます。

国際社会において、ジェンダー平等※の実現という課題とも結びつきながら発展し、SDGsの目標3「すべての人に健康と福祉を」や目標5「ジェンダー平等を実現しよう」においてもリプロダクティブ・ヘルス/ライツを保障することが記されています。

参考：JOICFP

※ジェンダー平等…性別に関わらず、平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決めることができること。

SDGs (持続可能な開発目標)

「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界の共通目標。
17のゴールは多岐にわたり、特にゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」は、SDGs全体の目的とされています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



3 すべての人に健康と福祉を
すべての人が、性や子どもを産むことに関して、保健サービスや教育を受け、情報を得られるようにする。

5 ジェンダー平等を実現しよう
世界中だれもが同じように、性に関することや子どもを産むことに関する健康と権利が守られるようにする。

参考：unicef

LIBRARY

大野城まどかぴあ図書館では、ジェンダー平等、働き方、健康、性教育に関する図書などの貸し出しを行っています。ぜひお越しください。

10歳からの
カラダ・性・ココロの
いろいろブック
変わるカラダのいろいろ編
アクロストン/著 ほるぷ出版

一人ひとりの顔やカラダがちがうように、一人ひとりの悩みもちがいます。いろいろなちがいを持つ一人ひとりの疑問に答える性教育の本。



読んでみない？
からだのこと。

明橋 大二(監修) 高橋書店

「どうして体は変わるの?」「赤ちゃんってどうやってできるの?」子どもたちが感じる、からだやこころの成長に関する素朴な疑問や不安を、マンガとイラストでやさしく解説。



「閉経」のホントがわかる本
更年期の体と心がラクになる!

対馬 ルリ子 吉川 千明/著 集英社

予期せぬ不調に見舞われたとき、「なぜそうなるのか」「どう対処すればいいのか」を、最新の知見をまじえてわかりやすい言葉でまとめた、いまだかつてない【閉経本】。



あなたのからだはあなたのもの

子どもを産むか産まないか、産むのであればいつ、何人産むのか。「今は仕事を優先させたい」「早く子どもが欲しい」など、妊娠・出産には様々な考えがあります。自分のからだを自分が大切にすること、パートナーとお互いの意思を尊重しながら決めることが大切です。

予期せぬ妊娠や 性感染症を防ぐには

予期せぬ妊娠や性感染症は、経済的負担だけでなく、心身の健康や将来のキャリア形成にも大きな影響を与えかねません。望まない妊娠を避けた妊娠・出産したい時にはその願いがかなえられるよう、お互いの身体について知り、避妊の方法など正しい知識を身につけることが大切です。

にんしんSOSふくおか
(電話相談)
☎642-0110 (9:00~17:30)
メール相談 (24時間受付)

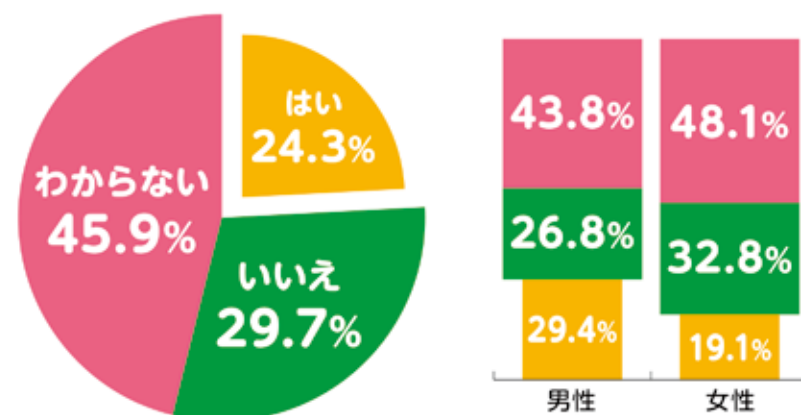


■性に関する知識が十分にあるか

〈全体〉

〈男女別〉

■ わからない
■ いいえ
■ はい



引用：日本財団「18歳意識調査」(2021年)

緊急避妊薬 (アフターピル)

緊急避妊薬(アフターピル)とは、コンドームの破損、ピルの飲み忘れ、レイプにあったなどの理由での予期せぬ妊娠を防ぎたいときに使う方法のひとつです。性交から72時間以内に薬を内服することで高い割合で妊娠を防ぐことができます。

日本では、現時点で対面診療またはオンライン診療による医師の診察と処方せんが必要です。

緊急避妊薬を処方している医療機関
(厚生労働省)



性感染症

性行為から感染する、梅毒、性器クラミジア、淋病などをいいます。自分だけでなく、パートナーの治療も必要です。不妊症の原因になる場合もあります。

特に、近年、梅毒(梅毒トレポネマという病原体により引き起こされる感染症)の感染者が増加し、今もなお感染が拡大しています。

筑紫保健福祉環境事務所
(梅毒・エイズ・性器クラミジア・
淋菌感染症の相談・検査)
☎513-5584 (火曜日・9:00~10:30)



■梅毒報告数の推移※

■ 男性 ■ 女性



※2022年は第1~44週までの集計値 参考：厚生労働省ホームページ

自分のからだ・健康を守るために

思春期

身体が子どもから大人に大きく変わり自分らしさを確立する時期です。児童生徒の発達段階に応じた性や人間関係、ジェンダー平等などに関する理解を深めることが重要です。



性暴力対策アドバイザー派遣事業

福岡県では、小学校(高学年)・中学校・高等学校を対象に、性に関することを含め、自分の境界線を知ることや自分も友達も尊重し対等な関係を築くこと、また、信頼できる大人に相談する権利があることなどについて学ぶ授業を行っています。

デートDV防止研修

市内の中学2年生を対象に、若い世代における「交際相手からの暴力」を未然に防ぐことを目的に、友人や恋人との正しい人間関係を築いていく上で必要な知識やスキルを身につけるための授業を行っています。

成熟期

仕事や結婚、子どもを産む・産まないなど、多くの人が様々な生き方を選択し決めていく大切な時期です。私たちは、このことを自分自身で決めることができます。



妊婦健康診査

妊婦とのお子さんの健康を守るための大切な健診です。母子健康手帳交付時にお渡しする受診券により健康診査費を助成します。



がん検診

市では女性を対象に、2年に1度受けられる乳がん・子宮頸がん検診を行っています。

●乳がん検診

乳がんは特に40歳代後半に最も多く発症しています。早期発見・早期治療で95%以上が治ります。

●子宮頸がん検診

子宮頸がんは近年20~30歳代で増加傾向が見られ、進行具合によっては妊娠・出産ができなくなったり、排尿障害などの後遺症に悩まされることもあります。

更年期以降

40歳を過ぎてから、こころと身体に変化を感じ始める時期です。今までなかった感情や身体の変化に戸惑うこともあります。



更年期障害

40歳代以降から性ホルモンの分泌量低下が原因で見られる様々な体調不良や情緒不安定などの症状の総称。女性だけでなく、男性にも症状が現れることがあります。

のぼせや異常な発汗、動悸や息切れなどの身体的症状や不安感、気持ちの落ち込み、不眠などの精神的症状が見られます。

骨粗しょう症検診

女性は骨量が50歳くらいから低下し始め、閉経後には急激に減るので注意が必要です。

市では、40・45・50・55・60・65・70歳を対象に検診を行っています。

自分のからだを大切にすること、自分の健康を守ることができていますか。
自分のからだやこころに不調があれば、適切なケアを受ける権利があります。

監修：NPO法人 福岡ジェンダー研究所



大野城市
健康パンフレット

ひとりで悩まず、まずご相談ください。

大野城市の相談窓口

(開所時間:平日8:30~17:00)

人権・DV相談

人権男女共同参画課 580-1840

妊娠・出産・子育て(未就学児)の相談

こども健康課(子育て世代包括支援センター)
580-1978

子どもの発達相談

子ども療育支援センター「通称:いちご学級」
(すこやか交流プラザ新館3F) 582-2760

子ども(18歳未満)の相談

子ども相談センター 585-2460

小・中学生の相談

教育サポートセンター 580-1877

こころの相談

健康課(すこやか交流プラザ1F)
501-2222

高齢者の相談

すこやか長寿課(基幹型地域包括支援センター)
501-2306

障がい者の相談

福祉サービス課 580-1852

生活困窮相談

福祉サービス課 580-1961

商品購入や契約トラブルなど消費生活相談

消費生活センター 580-1968
※相談時間:平日9:30~16:30(12:00~13:00除く)

福岡県、その他

DV相談

DV相談^{プラス} 0120-279-889
(24時間受付)

福岡県配偶者からの暴力相談電話(夜間・休日)
663-8724
(平日17:00~24:00 土日祝9:00~24:00/年末年始除く)

ちくし女性ホットライン 513-7335
(月水~金12:00~19:00 土10:00~17:00/祝日・年末年始除く)

春日警察署生活安全課 580-0110
(代表24時間)※緊急の場合は110番

デートDV110番 050-3204-0404
(月~土19:00~21:00/年末年始除く)

性暴力相談

性暴力被害者支援センター・ふくおか
409-8100
(24時間365日対応)

女性の悩み全般/男性の悩み全般

福岡県あすはる相談ホットライン
584-1266
(9:00~17:00 ※年末年始・8/13~15除く/
金曜のみ18:00~20:30も相談可 ※祝日除く)

男性のための電話相談 584-4977
(第1,3土14:00~16:00 第2,4金18:00~20:30/
祝日・年末年始・8/13~15除く)

生きづらさ相談

福岡いのちの電話 741-4343
(24時間365日対応)

生きづらびと(LINE相談)
(11:00~22:30 ※受付は22時まで)



アスカアラとは?

大野城まどかぴあにある男女平等推進センター『アスカアラ』は、あらゆる分野で男女が共に活動し、生き生きと生活できる社会を実現するための拠点施設です。

どんなことをしているの?

男女共同参画のイベント、男女平等意識を高めるための企業や個人に対する啓発講座、相談事業や再就職等支援など、それぞれのライフステージにあった事業を展開しています。
そのほか、キッズルームの利用や男女共同参画に関する図書の開覧・貸し出しも行っていますので、お気軽にお越しください!

アスカアラの情報を知るには?

アスカアラ情報誌「すてっぷ」やまどかぴあホームページ、Instagramなどで情報発信しています。



アスカアラホームページ



アスカアラ Instagram

フォローしてね!



男女平等推進センター「アスカアラ」

(大野城まどかぴあ 3階)



仲間同士の交流も楽しいですよ。無理のない範囲で、始めてみませんか。



実行委員募集

「アスカアラ共生フォーラム」と「大野城市男女共生講座」は、市民の皆様による実行委員会で企画・運営しています。交流を深めながら、みんなで一緒にイベントをつくりあげていきませんか♪



アスカアラ共生フォーラム



大野城市男女共生講座

アスカアラサポーター募集(啓発・事業、情報、託児)

講座やイベント、情報誌の編集などを一緒にしてくれるサポーターさんを随時募集中!得意分野を活かして、楽しく活動しませんか♪



絵本の読み語り